

動機

建築分野の建築情報学形成に関する呼びかけや、異業種の建築や都市に対する働きかけがあり、機運の高まりを感じていた中で、以前から取組んでいたUI、UXの募集テーマが掲げられた為。

目的

建築、都市の分野におけるUI、UXを領域横断的に定義付け、体系化して共有することにより、関連した手法・人材・市場を、流通・活性化させるため。 建築や都市をより開けたものにした。

明らかにしたいこと

- ・ 共有可能な概念は？
- ・ 共有可能な手法は？
- ・ 建築、都市におけるUI、UXとは？（既存の手法の再解釈・新しい手法の列挙）
- ・



これらの調査・定義付け・関連付け

調査対象

1. 文献

- ・ 定義付け
 - 建築、都市分野：学会論文集、建築雑誌、等 | K.Lynch 都市のイメージ等
 - UXD、HCD分野：人間中心設計の基礎等 | D.Norman 誰のためのデザイン等
- ・ 手法論
 - 建築、都市分野：作品集、論考集 等
 - UXD、HCD分野：人間中心設計の国内事例、等

2. インタビュー（ヒアリング）

- ・ （建築分野でUXに意識的に取組んでいる方へのインタビュー）
- ・ UXDやHCDに既に取組んでいる方、UX部門所属の方等へのインタビュー

定義付け・関連付けイメージ

